

としょかん い 図書館へ行こう

きょうりよく とよたしちゅうおうとしょかん
協力：豊田市中心図書館

このテーマの目標

図書館へ行ったら、読みたい本をしたり、借りたりすることができるようになって、楽しい毎日が送れるようになります。一緒に図書館に行き、カードを作ったり、本を借りたりしましょう

このテーマの活動目標

- 1) 図書館の建物やサービスについて理解しましょう
- 2) 図書館に行き、カードを作ったり、本を借りたりしましょう
- 3) 図書館の体験をふりかえりましょう

本教材は、平成25年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業「地域住民としてのライフステージを支える生活日本語教室運営事業」（名古屋大学・平成26年3月11日完成・代表者：藤井良一）により作成したものである。

図書館の建物やサービスについて理解しましょう

1) 図書館の説明を一緒に聞きましょう。図書館についてわかったこと（時間、休み、サービス）をメモしましょう。意味がわからなければ、日本語パートナーに質問してください。

2) 図書館へ行きましょう。図書館で何がしたいですか。そのとき、どんなことばを使いますか。日本語パートナーと一緒に考えましょう。

なに 何がしたいですか。	そのとき、どんなことばを使いますか。
例) 本をさがしたい (どんな本ですか) 例) 本が借りたい (どんな本ですか) . . .	

3) 下の質問を見てください。そのとき、どんなことばを使いますか。日本語パートナーと一緒に考えましょう。

こんなときは？	そのとき、どんなことばを使いますか。
① 図書館の人に声をかけたいときは ② 図書館の人のことばがはやいときは ③ わからないときは . .	

☆ここままで、わからなかったことば、言いたかったけど、言えなかったこと、おぼえたいことばがありますか。

図書館^{としよかん}へ行って、カード^いを作^{つく}ったり、本^{ほん}を借^かりたりしましょう

1) 図書館^{としよかん}へ行く^いまえに、メモ^いをみて、図書館^{としよかん}で何^{なに}がしたいか。そのとき、どんなことば^{つか}を使うか、日本語^{にほんご}パートナー^{いっしょ}と一緒に話^{はな}しましょう。

2) 図書館^{としよかん}へ行き^いましょう。皆^{みな}さんがしたいこと、聞^ききたいことを聞^ききましょう。
日本語^{にほんご}パートナーは、学^{がく}習^{しゅう}者^{しゃ}の近^{ちか}くで、やりとりを観^{かん}察^{さつ}して、メモ^いしましょう。

☆図書館^{としよかん}へ行って、したいこと^いや言^いいたいこと^いが言^いえましたか。わからなかつたことば、言^いいたかつたけど言^いえなかつたこと、聞^ききたかつたけど聞^きけなかつたこと^いがありますか。

☆わからなかつたとき^いや言^いいたかつたけど言^いえなかつたとき、また、うま^{つた}く伝^{つた}わらなかつたときには、どうすれ^いばよかつたでしょうか。日本語^{にほんご}パートナーと一緒に^{いっしょ}考^{かん}えてください。

別紙（日本語パートナー用観察用紙）

お名前: _____

【探検活動の目的】

地域の外国人住民が公共施設を活用できるようになるために

①市の公共施設が外国人住民にとって理解しやすく、利用しやすいものになっているかを考える。

②地域の日本人や職員が「外国人住民にとってわかりやすい日本語」について考える。

学習者と一緒に各エリアを探検し、外国人が利用する視点で気づいたことを書いてください。

チェック欄	場所	外国人が利用しやすい工夫がされている点や改善点
1. <input type="checkbox"/>	利用ガイド入手	
2. <input type="checkbox"/>	各階カウンター付近 駐車料金無料認証機	
3. <input type="checkbox"/>	3階 ロッカー	
4. <input type="checkbox"/>	3階 洋書コーナー	
5. <input type="checkbox"/>	4階 児童コーナー 授乳室	
6. <input type="checkbox"/>	5階 CD コーナー	
7. <input type="checkbox"/>	5階 DVD 視聴コーナー	
8. <input type="checkbox"/>	6階 インターネット	
9. <input type="checkbox"/>	6階 勉強机 パソコン席	
10. <input type="checkbox"/>	6階 休憩室 (飲食可)	

建物、施設全体について気づいたこと。

例) 多言語の利用ガイドやカード申請書があって良い、本の検索や予約は外国人一人では難しそう、など。

施設対応スタッフ等、日本人が話した「日本語」について気づいたこと。

例) 相手の反応、理解を確認しながら話していた、言葉が丁寧すぎて外国人には伝わりづらい、など。

- ・図書館では写真撮影ができません。
- ・学習者が図書館の人とやりとりをする際、少し離れた場所からの観察をお願いいたします。
- ・この用紙はお帰りの際に名札と一緒にスタッフにお渡しください。

としようかん たいけん
図書館の体験をふりかえりましょう

1) 図書館で借りた本を紹介しましょう。ことばがわからなければ、日本語パートナーに質問してください。

タイトル	
内容	
感想	
その他	

2) 日本語パートナーと一緒に質問について考えながら、図書館でのやりとりをふりかえりましょう。

どこで何をしましたか。	わからなかったことば 言いたかったけど言えなかったこと 聞いたかったけど聞けなかったこと
例) 図書カードをつくった。	

3) やりとりを聞いて、もう一度、言いたいことが言えたか。わからなかったことば、言いたかったけど言えなかったこと、聞いたかったけど聞けなかったことがあるかを日本語パートナーと考えましょう。

--	--

4) シートを見ながら聞いて、もう一度、考えましょう。

--	--

5) 家の近くで、本を返す場所を探しましょう。

6) 日本語パートナーと一緒に、図書館のいいところ、楽しいところ、そして、外国人にもっと使いやすくするためには、どうすればいいか考えましょう。

はな 話しましょう

きょうき 今日来ていない友だちに、図書館のことを教えてあげましょう。

① 図書館はどんなところですか。どんなサービスがありますか。

② 図書館のいいところ、楽しいところは何かですか。

まわりの日本人や図書館の人にも教えてあげましょう。

どうすればもっと外国人にも使いやすくなりますか。